

ボールの特性レポート

BALL REPORT



ボール名	Raptor talon	投球者	徳江 和則	センター	平和島スターボウル
RG	2.460	△RG	0.060	●ピン ★PAP ✕CG ■バランスホール	

テストボール：raptor talon

フレアーの幅 インチ

表面加工

- 箱出し状態
- 加工
- ペーパー
- ポリッシュ

PAPからピンとの距離 インチ

5 インチ

番

研磨剤

比較対照ボール：raptor attack

フレアーの幅 インチ

表面加工

- 箱出し状態
- 加工
- ペーパー
- ポリッシュ

PAPからピンとの距離 インチ

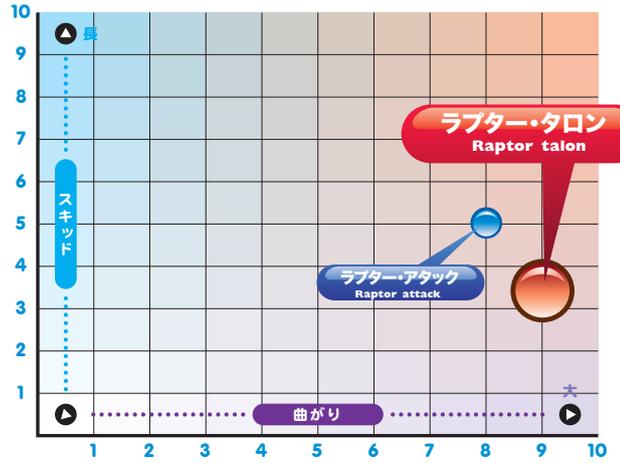
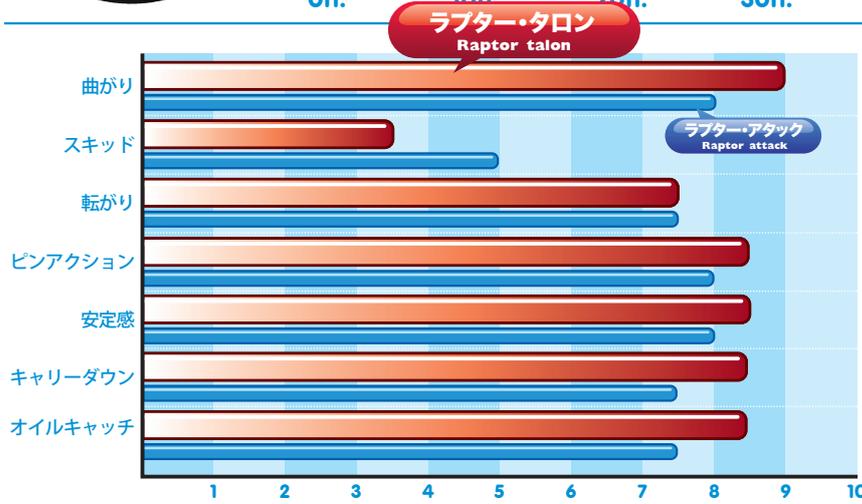
5 インチ

番

研磨剤



- ヘビー
- ミディアム
- ライト
- バフ



ボールの評価

先に発売された2CRUEL、PRIMALスクリームは「優勝成しえるボール」であることを山本勲プロが証明し、MOTIV社のボールの評価は急上昇しています。そんなMOTIV社からワイルドなボールが発売されますのでご紹介しましょう。

Rapter= ワシ、タカで代表される猛禽類(もうぎんるい)で、Talon=鉤爪(かぎづめ)と嘴を持つ。いかにも今回のRapter Talonのデザインと性能そのままだと思います。

Rapter Talonの最大の特徴は”Talon”と評された鉤爪のような強い噛み具合です。爪を立てるように手前からグイグイとキャッチしますので、MOTIV社記載のようにヘビーオイル用のボールであるところは間違いなく、スピードがあるポウラーには有効的な使い方ができるでしょう。

私が投球したイメージでは、かなりスキッドが短いと言うのが第一印象で、手前のオイルが少ない場合やミディアム以下のコンディションでは不向きで、やはりしっかりとしたオイルを感じる時や、やや曲り始めが早目に欲しいと思った時にこのRapter Talonはイメージしやすい軌道を描いてくれるでしょう。比較投球に使用したRapter Attackはややフリップ状にリアクションを起こしますので、出し戻しのラインを選択できるのですが、このRapter Talonは出し戻すラインよりは厚いオイルの上をやや直線的に攻めるラインが有効で、低いRGと高い△RG、キャッチの強いカバーストックがあなたのラインの手助けをしてくれるでしょう。また重厚な低いピンアクションも高いレベルですので、薄めのアクションも十分期待できます。

特記事項

RG: 2.46, △RG 0.060, IntDiff: 015のPredatorコアとFusion Solid Reactiveという強い者同士の組み合わせ。手前からの強い摩擦で、オイリーなレーンを攻略しよう。